

第4回 古川西部地区総務部会 報告書

開催月日	令和3年7月5日(月) 午後7時00分～午後8時30分
開催場所	志田地区公民館 ホール
出席者	●古川西部地区総務部会員 15名 志田小学校:川股剛, 高橋健一, 石川喜洋 西古川小学校:栗山隆, 福原智子, 宮内藍 東大崎小学校:平栗秀勝, 伊藤陽子, 手代歩美 高倉小学校:千田正美, 柏倉美穂, 千坂奈々 古川西中学校:齋藤昭子, 佐藤正幸, 横堀明 ●事務局(教育総務課学校教育環境整備推進室) 5名 教育部参事:宮野学 課長補佐:久本裕 係長:鈴木健 主査:佐藤章 主事:平山大揮(欠) 学校教育専門指導員:玉水透
概 要	1 開会 2 挨拶 3 部会員紹介 4 確認事項 (1)統合準備に係る組織体制及び協議事項について (2)令和2年度の取り組み状況について ⇒事務局より資料1, 資料2により(1)及び(2)について一括説明。 確認事項に併せて, 今年度から着手している設計業務の進捗について報告。特に敷地レイアウトの変更点として, 給食室と現駐輪場を残して活用することで調整している旨説明。 ※質疑なし 5 協議事項 (1)今後のスケジュールについて ⇒事務局より資料3により説明。 【説明概要】 ・令和3年度の総務部会における協議事項として, 制服, 運動着, 通学カバン等について協議, 決定を行うことを提案。

- ・スケジュールについては、制服等の取扱い方針の内容により、会議の回数や内容が大きく変わることから、本日の資料はあくまで参考としてご覧いただき、方針が決まり次第、改めてスケジュールを組みなおし、お示ししたい。

【結 論】

- ・令和 3 年度の協議事項について承認。
- ・スケジュールについて承認。

【主な質疑等】

- ・なし

(2)制服、運動着等の指定品の取扱いについて

⇒事務局より資料 4-1, 資料 4-2 により説明。

【説明概要】

- ・古川西部地区の学校統合は小学校と中学校の統合であり、制服、運動着等の取扱いについては、ゼロベースからの検討が必要。
- ・具体的には制服等についての必要性というところから検討し、新たな制服を選定する、または自由にするといった方針を決めた後、細部のルールについて検討を進めるイメージ。
- ・このような検討を行うには、判断材料として部会メンバー以外の保護者等の意向を把握することが必要。こういった考えから、アンケートの実施を提案。

【結 論】

- ・アンケートについては実施することで決定。
- ・アンケート内容については、一部修正することで決定

【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局

◇高橋部会員(志田小)

○アンケート対象について、中2, 中3は開校時には高校生であり、アンケートに対し関係がないといった思いが強いのではないかと。そのため、対象は実際に制服を着ることになる中1までにすることでも良いのではないかと。

◇齋藤部会長(西中)

○中2, 中3の生徒にも自分のこととして考えるよう指導したいと思っている。一番制服を着ているのがこの学年。

◇佐藤部会員(西中)

○アンケートを実施するのであれば中 2, 中 3 の意見もしっかり聞いてもらいたい。

◇齋藤部会長(西中)

○集計する際に, 中 2, 中 3 の結果を切り分けて, そのうえで考えるのというものの良いかもしれない。

○データを切り分けて考えるかは別にして, アンケート対象については保護者も含め原案のとおりでよろしいでしょうか。

○(部会員了解)

◇石川部会員(志田小)

○設問 1-1 について, 制服は不要とした人も以降の設問に回答するということでよいのか。

⇒その通り。理由としては, 不要と考える方であっても, 全体の決定として制服が採用され, 着用についても義務付けるとなれば, 制服を着用することになる。そのため, 不要と考える方の意見も切り捨てずくみ取っていくことが必要という考え(新たに制服を選定することとなった場合, 結果的に制服を必要とする方のみの意見をもとに検討を行うことになってしまう)。

◇高橋部会員(志田小)

○設問について, 1-2 以降, 制服を採用する場合を想定してという記載はあるものの, 設問の流れ的に制服ありきという印象が強くなるのではないかと。表現を工夫できないか。

⇒悩んだ部分ではある。分かりやすくするために, 最初のアンケートは必要性の部分に絞り, 結論が出た後, 次のアンケートというように段階的に協議結果に応じた内容のアンケートを実施するという方法もあると思うが, 今回は1回で必要な項目をカバーする案とした。そのため, 若干イメージしにくい印象になっているのかなと感じている。できるだけ分かりやすくなるよう工夫したい。

⇒補足になるが, 1-2 の制服の着用についてという設問の趣旨は制服を採用した場合にその着用を義務付けるのか, 制服以外の私服等も認めるのかということである。一般的に「制服＝必ず着るもの」というイメージがあるので, 感覚的に理解しにくい部分があると思う。文章表現として他にあればご意見いただきたい。

○最終的には実際にアンケートをやってみないとわからない部分でもあると思う。

◇横堀部会員(西中)

○制服の必要性から検討しなければならないのか。制服ありきで検討を進めた方がスムーズにいくのではないか。

⇒確かに、制服の採用を前提に進めれば、協議に要する時間は短くなる。価値観が多様化している今、制服等の取扱いについても、それら色々な考え方に対応した方針になればという思いがある。制服を着ないと通学できないのか、勉強できないのか、指定の運動着でなければ体育の授業ができないのか等思う方もいるかもしれない。学びに直接関係のない部分であり、方向性としては多様性を認めるような結論になればと思っている。

○色々な考えはあると思うが、それを考えていては進むものも進まなくなるのではないか。自由でも良いなら最初から制服について考える必要もないのではないか。

⇒実際にご協議いただく皆様にはご負担をおかけすることになると思うが、新たな学校づくりのため、ありきではなく、そもそもの部分、ゼロベースからの協議をお願いしたい。

◇千坂部会員(高倉小)

○理由の選択について、1つしか選べないのか、複数回答可なのかわかりやすく記載した方が良いのではないか。その方が書きやすいと思う。

⇒最もあてはまるものを選ぶという表記にしているが、設問にも書いた方がより明確になると思うので「理由を選択」から「理由を1つ選択」に修正する。

◇石川部会員(志田小)

○学校単位で参加する中体連等スポーツの大会の時に、学校指定のジャージで参加するのであれば指定のジャージがあった方が良いと思うし、部活ごとにジャージを作って参加しているのであれば市販のジャージでも良いと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○中学校では、基本指定ジャージ。ユニホームは別にして。ただウィンドブレイカーについては部活ごとに揃えているところもある。それは防寒着として通学にも使っている。高校では部活ごとという部分もある。

◇石川部会員(志田小)

○設問3の通学カバンについて、7年生からの使用を想定との表記があるが、「1年生～6年生はランドセルを想定」と追記した方が良いのではないか。7年生からという表記だけだと1年生～6年

生はどうなのということになると思う。

⇒そのように修正させていただく。

◇伊藤部会員(東大崎小)

○重さを記載した方がいいと思う。検討する際に中学生になると 8 キロ～11キロを毎日持つということをイメージできるようにした方が良くはないか。耐久性という部分で。

⇒確認して、記載する。

◇横堀部会員(西中)

○アンケート用紙の配付について、兄弟姉妹がいる場合は上の学年の子から配付するという話だが、小学校と中学校で兄弟という場合はどうするのか。

⇒事務局で兄弟による重複を考慮した配付対象者のリストを学校ごとに作成している。例えば 3 人兄弟で一番上のお子さんが中学という場合、小学校のリストでは配付対象外、中学校のリストでは配付対象として生徒を通じて配付するイメージ。

○児童生徒用のアンケートには、制服の部分で何年生からという記載がない。保護者用アンケートには着用開始学年という設問があるが。

⇒着用開始学年という部分について、小学生に伝わるのか、イメージできるのか、という部分からあえて記載せず単に新しい学校の制服ということで考えてもらいたいという考え。

◇宮内部会員(西古川小)

○小学校低学年の親としては、アンケート見たときに小学校も制服になるのかなという第一印象を持った。説明を聞くと理解できるが、そこが心配。

⇒自分自身、制服は中学生からというのか染みついているが関西の方では小学生から制服という学校もある。同様に考える方もいるかもしれないということで着用開始学年という設問を設けた。仮に 7 年生以上という形で記載した方がよいということであれば、そのように対応したい。元々の趣旨は少数と思われるケースにも対応したいということ。

⇒アンケートはあくまで傾向をつかむことを目的としている。そのため、色々な考えに対応するよう考えた結果、このような設問になった。色々な考えという部分で想定したものの一つが、従来どおり 7 年生から制服とした場合、身体的な成長にともない 3 年もたずに買い替えが必要となる可能性が高く、8 年生から制服となれば、買い替えずに済むと考える方がいるのではということ。

◇齋藤部会長(西中)

○初めてのことで迷うところもあるが、まずこの内容で傾向をつかみ、この部会で協議を行うということになる。

○回答期限が 7 月 20 日(火)という案になっているがこの部分はこれでよいか。

○(部会員承認)

○では先程、皆様から頂いた意見で修正となった部分は修正して、アンケートを実施。その後、アンケート結果を踏まえて制服、運動着、通学カバンの協議を進めていくことでこの部会の決定とします。皆様のご理解をお願いいたします。

6 その他

⇒部会員を対象とした傷害保険について説明。

保護者は自宅から、先生は所属校から会議場所までの往復におけるケガ等の保険である旨説明し、当該保険の概要をまとめた資料を配付した。

7 閉会